



平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月26日

上場会社名 株式会社 レッグス
 コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月27日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 内川 淳一郎
 (氏名) 米山 誠
 TEL 03-3408-3090

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	9,541	0.5	398	44.9	471	35.7	315	34.0
28年12月期第3四半期	9,590	13.2	723	25.5	734	21.5	478	31.8

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 313百万円 (22.6%) 28年12月期第3四半期 404百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	30.14	29.76
28年12月期第3四半期	45.49	44.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	7,164	4,800	66.2
28年12月期	6,427	4,649	71.5

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 4,745百万円 28年12月期 4,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		18.00	18.00
29年12月期		0.00			
29年12月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	2.8	800	7.2	870	0.5	600	13.0	57.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	10,840,000 株	28年12月期	10,840,000 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	308,000 株	28年12月期	406,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	10,473,958 株	28年12月期3Q	10,513,953 株

(注) 株式給付信託(J-ESOP)制度導入に伴い、期末自己株式数には、信託口が保有する当社株式(29年12月期3Q100,000株、28年12月期100,000株)が含まれております。なお、信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(29年12月期3Q100,000株、28年12月期100,000株)。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で個人消費が緩やかな回復傾向にあるものの、海外の政治経済の不確実性や地政学リスクの高まり等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは、中長期的な経営戦略に基づいて、コンテンツを活用した取り組みの強化により、従来のプロモーションに加えOEM（注1）・物販等への拡大を推進してまいりました。従来のプロモーションにおいては、戦略市場である流通および日用雑貨業界を中心に、VMD商材（注2）、WEB連動キャンペーンなど、近年の顧客の販促ニーズの変化に対応した商材提供による既存顧客の深掘りと共に、その他の業界での新規顧客開拓を行ってまいりました。また、TV・映画やライブイベント等と連動し、積極的にコンテンツを活用したOEM・物販やコラボカフェ企画等コト消費市場への取り組みにも注力してまいりました。一方、社内改革として、多様な働き方に対応した組織体制を整備し、それに加えて、意識改革と業務改革により時間外勤務管理体制の強化を継続するなど、働き方改革を推進しております。引き続き、付加価値の高い事業の展開と生産性向上により収益力の強化を図ってまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、エンターテインメント、アミューズメント顧客および化粧品顧客向け等が好調だったものの、前年同期好調だった飲料顧客および流通顧客向けのカバーが出来ず、全体としては前年同期比で減収となりました。売上総利益、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の減収に加え、物販の中長期の収益性向上を目的とした在庫内容の見直しを引き続き実施したため、また人員増に伴う人件費の増加により、前年同期比で減益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は9,541百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益は398百万円（前年同期比44.9%減）、経常利益は471百万円（前年同期比35.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は315百万円（前年同期比34.0%減）となりました。なお、第3四半期に入り業績は回復基調にあります。

（注1）発注元企業の名称やブランド名で販売される商品

（注2）商品展示効果を高めるため、店舗全体の空間デザインから商品の展示・陳列までを統合的に提供する商材およびサービス

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて736百万円増加し、7,164百万円となりました。これは主に、現金及び預金および投資有価証券が増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて585百万円増加し、2,364百万円となりました。これは主に、買掛金および未払法人税等が増加したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて150百万円増加し、4,800百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年7月27日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,929,871	2,501,654
受取手形及び売掛金	2,766,932	2,831,936
有価証券	201,313	100,203
商品	410,476	370,399
その他	155,979	300,953
貸倒引当金	—	△17,113
流動資産合計	5,464,574	6,088,034
固定資産		
有形固定資産	75,717	67,706
無形固定資産	24,595	26,054
投資その他の資産		
投資有価証券	347,698	512,817
その他	515,133	469,852
投資その他の資産合計	862,831	982,669
固定資産合計	963,144	1,076,430
資産合計	6,427,718	7,164,465
負債の部		
流動負債		
買掛金	841,415	1,200,482
未払法人税等	8,429	216,956
賞与引当金	79,610	200,554
その他	458,082	343,376
流動負債合計	1,387,537	1,961,371
固定負債		
退職給付に係る負債	203,884	218,953
株式給付引当金	10,710	20,081
その他	176,240	163,805
固定負債合計	390,835	402,840
負債合計	1,778,372	2,364,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	220,562	220,562
資本剰余金	384,805	377,014
利益剰余金	4,022,653	4,148,750
自己株式	△184,757	△148,216
株主資本合計	4,443,264	4,598,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,544	88,087
繰延ヘッジ損益	—	59
為替換算調整勘定	56,107	59,303
その他の包括利益累計額合計	149,651	147,449
新株予約権	56,430	54,691
純資産合計	4,649,346	4,800,253
負債純資産合計	6,427,718	7,164,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,590,625	9,541,650
売上原価	6,777,311	6,842,612
売上総利益	2,813,314	2,699,037
販売費及び一般管理費	2,089,496	2,300,347
営業利益	723,817	398,690
営業外収益		
受取利息	4,374	4,366
受取配当金	552	221
為替差益	2,114	—
受取手数料	6,988	8,140
受取保険金	3,725	52,193
その他	5,895	11,455
営業外収益合計	23,651	76,376
営業外費用		
自己株式取得費用	10,000	—
為替差損	—	2,382
その他	3,134	693
営業外費用合計	13,134	3,075
経常利益	734,333	471,990
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,014
投資有価証券売却益	—	2,774
特別利益合計	—	5,788
特別損失		
本社移転費用	26,676	—
特別損失合計	26,676	—
税金等調整前四半期純利益	707,657	477,779
法人税、住民税及び事業税	276,775	277,438
法人税等調整額	△47,373	△115,353
法人税等合計	229,402	162,085
四半期純利益	478,255	315,694
親会社株主に帰属する四半期純利益	478,255	315,694

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	478,255	315,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,966	△5,456
繰延ヘッジ損益	50	59
為替換算調整勘定	△69,452	3,195
その他の包括利益合計	△73,368	△2,201
四半期包括利益	404,886	313,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	404,886	313,493

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。